



京都市立 西京極中学校

校是 「自立と貢献」

学校だより

令和3年度

11月

文責：東郷伸也

体育祭・『頑張る姿 輝く！』

コロナの影響でさまざまな行事が縮小・中止される中、体育祭はなんとか開催したい、しかも全校生徒でやりたい・・と願ってきました。誰よりも生徒のみなさんにこそそんな思いが強かったと思います。その思いが通じて、10月21日、西京極補助競技場で無事に開催することができました。10月6日から体育祭にむけて学年練習を開始しましたが、グランドに学年全員が集まって互いに声援を送って練習する姿を見て、「やっと学校らしい日常が戻ってきたなあ」と思いました。体育祭当日は肌寒い天気でしたが、みなさんが最後まで頑張って走り切る姿を見て、「かっこいい！」「愛しい！」と思いました。保護者の皆様には、来場者数の制限や健康確認書の提出にご協力いただきましてありがとうございました。またPTAからは会場使用料や当日の受付業務等でご支援をいただきました。誠にありがとうございました。



上の写真は、二人三脚のスタート直前です。気迫を感じる「かっこいい」瞬間です！



左の写真は、1年生学年種目です。走る仲間、応援する仲間、学級旗をもって見守る担任の先生、さらにその後ろには保護者のみなさん みんなかっこいいです！

11月行事予定

1	月	教育相談、3年第三者懇談 17時完全下校 後期時間割開始
2	火	1, 2年校外学習 3年第三者懇談
3	水	文化の日
4	木	教育相談、3年第三者懇談 PTA運営委
5	金	教育相談、3年第三者懇談 あいさつ運動（～11日）
6	土	
7	日	
8	月	1, 2年教育相談
9	火	1, 2年教育相談 再検尿
10	水	テスト1週間前 部活動停止
11	木	生徒会認証式 評議・専門委 ペル席点検（～16日）
12	金	課外学習
13	土	
14	日	
15	月	課外学習
16	火	課外学習
17	水	第3回定期考查 学校運営協議会
18	木	第3回定期考查
19	金	第3回定期考查
20	土	
21	日	
22	月	色覚検査（～30日）
23	火	勤労感謝の日
24	水	1年防煙教室 3年人権学活
25	木	3年生人権学活 新入生入学説明会 預り金振替日
26	金	近畿中学校道徳研究大会
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	1, 2年人権学活

全国学力・学習状況調査の結果（その2）

前回に引き続いて、全国学力・学習状況調査から見えてきたことについてお伝えします。

（1）ゲーム時間と学力の関係

前回「家でゲームをする時間が長い」ことが心配だとお伝えしましたが、もう少し詳しくお話しします。

この調査は5月だったので、ちょうど部活動が停止していた時期もあり、このことも「ゲーム時間」に影響を与えたかもしれません。しかし、国立教育政策研究所によると、今回の調査項目のうち、家庭生活に関する質問の中で最も学力と相関が大きいのが「ゲーム時間」なのです。本校の結果についても調べてみたのが下の表です。

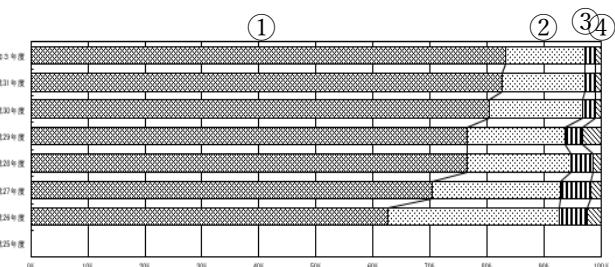
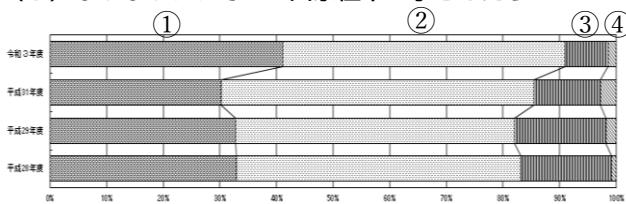
平日のゲーム時間	平均正答率
① 4時間以上の人	55.7%
② 3時間以上の人	57.2%
③ 2時間以上の人	62.9%
④ 1時間以上の人	64.1%
⑤ 1時間より少ない人	65.3%
⑥ 全くしない人	64.9%

左の表からも、確かに相関関係が見えてきますね。もちろん、ゲーム時間を減らしさえすれば学力が上がるという単純な問題ではありませんが、自分の生活を見直してみる機会にしたいですね。

（2）非認知的能力と学力の関係

非認知的能力とは、意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション能力といった、数値で表すことができない能力全般をさします。この力が、学力（認知的能力）にも関係しているといわれています。今回の全国学力学習状況調査でも、「自分にはよいところがあると思うか」、「自分でやると決めたことはやるようにしているか」、「難しいことでも失敗を恐れず挑戦しているか」などの質問があり、いずれも学力との相関が認められます。「自分にはよいところがある」、「失敗を恐れず挑戦する」と言えるためには、どんな経験や学習が必要なのでしょうか。私たち大人は、つい子どものことが心配で、失敗をする前に手を差し伸べてしまうことがあります。子どもを信用して任せきることも大切かもしれません。たとえ失敗してもそれも大切な経験の一つだと考え挑戦させてみる、失敗したらやり直す、そんなことの繰り返しが大切なのではないでしょうか。連戦連勝の人生なんて絶対にないわけで、いくつもの失敗の先にある成就感を味わわせてあげたいと思います。

（3）なかなかいいぞ・・西京極中の子どもたち



まず左のグラフは、「人が困っているときは進んで助けますか」に対する回答です。棒グラフの左から順に「①当てはまる」「②どちらかといえば、当てはまる」「③どちらかといえば、当てはまらない」「④当てはまらない」の回答です。また一番上が今年度のグラフ、その下が前回（令和元年）、さらに下がその前（平成30年）…となっています。（※令和2年度は実施していません。）今年度、①と②の合計が91%！心強いです。（京都府平均や全国平均よりも高い値です！）

次に右のグラフは、「いじめはどんな理由があってもいいことだと思いますか」に対して、「①当てはまる」「②どちらかといえば、当てはまる」「③どちらかといえば、当てはまらない」「④当てはまらない」の回答を棒グラフにしています。先ほどと同様に、一番上が今年度のグラフ、その下が前回（令和元年）、さらに下がその前（平成30年）…となっています。①と②の合計が年々増加しています！！今年は97%！これも全国や京都府の平均よりも高い値です。

決して数値だけを見て一喜一憂するものではないのですが、みなさん、お互いを尊重しながら学校生活を送ってくれている様子の一端を表しているのではないかと思います。「自立と貢献」「折り合いをつける力」…これからも様々な場面で身につけられるよう取り組んでいきたいと思います。